



鳥 獣 対 第 28 号
令和 7 年 10 月 28 日

建設業関係団体の長 様

新潟県鳥獣被害対策支援センター所長

**建設現場におけるクマの出没及び人身被害防止等に
対する行動の徹底について（依頼）**

日頃より、本県の鳥獣被害防止対策の推進に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今年度は、ツキノワグマ（以下「クマ」という。）の出没・目撃件数が過去最多となっており、人身被害の発生が深刻化しています。

県では、警戒レベルが最も高い「クマ出没特別警報」を発表し、11月30日までクマへの最大級の警戒と命を守る行動を呼び掛けているところですが、10月27日には山間部の現場で作業員2名が測量作業中にクマに襲われる被害も発生しております。

つきましては、山間部などクマとの遭遇の危険のある現場については、クマに遭遇しないための対策（別紙参照）を徹底するよう、貴職から会員への呼びかけをお願いします。

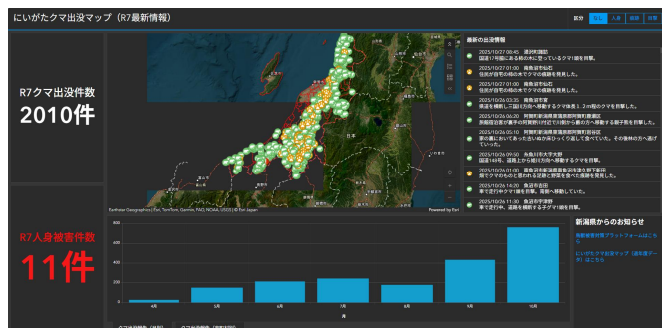
担当：吉倉（鳥獣被害対策支援センター） TEL：025-280-5375（直通） Mail：yoshikura.ippei@pref.niigata.lg.jp
--

1 クマに遭遇しないための対策

(1) 地域のクマ目撃情報を確認し、遭遇リスクを把握する

参考：「にいがたクマ出没マップ（R7 最新情報）」

<https://www.arcgis.com/apps/dashboards/20b4d06fb3b34776959a4e69c7a8511a>



【マップQRコード】



(2) 単独行動は避け、複数で行動する

(3) クマ撃退スプレーは、いつでも使用できるようにカバンの中ではなく、腰ベルトに装着しておく

(4) 見通しの悪い場所では、突然の遭遇を避けるため、手を叩いたり、声を出す

※ 特に休憩中や移動中などは遭遇リスクが高まるため、ラジオや鈴など音の鳴る物を携行し、休憩前に爆竹で大きな音を鳴らすなど、存在をアピールしましょう

2 万が一クマに遭遇してしまった場合の対処法

(1) クマに出会ったときは慌てずにゆっくり後退する

(2) クマに襲われた場合、地面に伏せて頭・首・腹を守る

（両手で首の後ろをガードする）

参考：「クマから身を守る動画」

<https://youtu.be/MAvN1JMXAIE>



【動画QRコード】



※ 事務所等に掲示するポスターのデータは以下からダウンロードできます。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/tyoujyutaisakusienn/>

